



若手研究者によるフレッシュな発想と創造的な研究テーマを募集 2009年度は「化粧品・皮膚科学」分野を新設 海外からの応募も受付

株式会社山田養蜂場（岡山県鏡野町、社長：山田英生）は、ミツバチの研究や予防医学の研究・発展および45歳以下の若手研究者の支援を目的とした2009年度「山田養蜂場 みつばち研究助成基金」の助成対象研究テーマを3月16日より募集します。

「山田養蜂場 みつばち研究助成基金」は、昨年、創業60周年を機に、ミツバチ研究と予防医学的研究のさらなる発展と、若手研究者の研究支援を目的に設立しました。第1回目にて採択された35件の研究は、今秋の成果発表を目指して順調に研究が進められています。

第2回目の募集となる2009年度は、“ミツバチ産品など天然素材に関する応用技術・予防医学的研究”、“ミツバチに関する基礎研究”、“養蜂技術開発研究”に加え、“化粧品・皮膚科学研究”のカテゴリーを新設しました。また、海外からも広く研究テーマを募り、グローバルな活動を目指しています。

選考にあたっては、岩手大学農学部 鈴木幸一教授をはじめ、武庫川女子大学国際健康開発研究所 家森幸男所長、人間総合科学大学人間科学部 小林修平教授、独立行政法人 国立健康・栄養研究所 梅垣敬三情報センター長、東京工科大学応用生物学部 前田憲寿教授の5名の外部審査委員を迎え、厳正な審査を行います。募集内容の概要は以下の通りです。

※詳細は参考資料（募集要項）をご覧ください。

募 集 内 容

公募内容の カテゴリー	1. ミツバチ産品をはじめとした有用天然素材に関する応用技術開発・予防医学的研究 2. ミツバチ産品に関する化粧品・皮膚科学研究 3. ミツバチに関する基礎研究 4. 養蜂技術開発研究
申込受付期間	2009年3月16日（月）～4月17日（金）（17：00〆切）
助成金	1件50万円から。助成金総額1億円（年間）まで。
研究期間	1年間
応募の詳細	応募は、みつばち健康科学研究所ホームページ http://www.bee-lab.jp/ の応募フォームからの受付のみとなります。
申込・ 問合せ先	株式会社山田養蜂場本社 みつばち健康科学研究所 みつばち情報センター 〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場194 TEL：0868-54-1199（研究開発部直通）、FAX：0868-54-3346 Mail：bee-lab@yamada-bee.com

<山田養蜂場と研究開発>

株式会社山田養蜂場はミツバチの恩恵によりもたらされる、ローヤルゼリーやプロポリス、蜂蜜、花粉荷（かふんか）、ミツロウなどのミツバチ産品を製造・販売する会社です。

山田養蜂場の研究開発は、創業者である現会長 山田政雄が、娘の健康を願って始めたローヤルゼリーの研究を起源としています。以来、ミツバチ研究と予防医学的研究の発展に貢献するため、長年に渡り研究を続け、2006年5月には、みつばち健康科学研究所を設立。予防医学の観点からミツバチ研究および天然素材の有効性を追求する研究活動を続けています。

本件の記事掲載に関するお問い合わせ

株式会社山田養蜂場 文化広報室 寺田、畑
〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場194
TEL:0868-54-1906（月～金 9:00～17:30、土日祝除く）
FAX:0868-54-3346 <http://www.3838.com>



山田養蜂場 みつばち研究助成基金

Yamada Bee Farm Grant for Honeybee Research

2009年度 募集要項

株式会社山田養蜂場

株式会社山田養蜂場は、本要項に準じ、若手研究者による創造的な研究テーマを公募します。

1. 目的

株式会社山田養蜂場では、創業当時の「一人の人の健康のために」との思いを受け継ぎ、予防医学的健康観から「自然と人と健康」を結ぶための研究を続けております。2008年度に設立された「山田養蜂場 みつばち研究助成基金」は、幅広い分野の若手研究者による研究テーマを支援し、ミツバチ研究ならびに予防医学研究をさらに発展させるべく、多角的な視点で科学的な解明を進めることを目的としています。

2. 応募資格

45歳以下の若手研究者ならびに養蜂研究家（日本語または英語でコミュニケーションが可能な方）。

3. 公募内容

ミツバチ産品（ローヤルゼリー、プロポリス、蜂蜜、花粉荷、蜂の子など）を始めとする有用天然素材に関連し、これまで報告されていない研究テーマに限りです。また、研究のカテゴリーは以下4種より選択してください。

- ① ミツバチ産品を始めとした有用天然素材に関する応用技術開発・予防医学的研究
- ② ミツバチ産品に関する化粧品・皮膚科学研究
- ③ ミツバチに関する基礎研究
- ④ 養蜂技術開発研究

4. 助成金額

助成金は1テーマ50万円から。助成金の年間総額は1億円とします。

応募時に、必要研究費をお見積り頂き、ご提示ください。審査委員会にて検討し、決定いたします。

5. 審査基準

- ① 本要項に準じていない応募者は、いかなる場合においても審査対象には含まれません。
- ② 食品分野ですので、予防医学的健康観に基づいたヒトに関する有用性試験を優先します。ただし、特段に特長のある試験については、この限りではありません。
- ③ 予備試験が実施済みならびに評価方法が確立されている研究を優先します。
- ④ 過去に本助成を受けたことがある応募者で、誓約書に記載の事項を遵守されなかった方は、いかなる場合においても審査対象には含まれません。

6. 研究期間

原則として、1年間とします。

7. 応募方法

みつばち健康科学研究所ホームページの応募フォームに必要事項をご入力の上、応募ください。なお、応募フォームによる応募に限らせて頂きます。その他の方法で応募いただいても審査対象に含まれませんのでご注意ください。また、頂いた応募書類につきましては、返却いたしかねますので、予めご了承ください。

◆ みつばち健康科学研究所ホームページ : <http://www.bee-lab.jp/>

8. 研究材料の提供

研究用のミツバチ産品試料（ローヤルゼリー、プロポリス、蜂蜜、花粉荷、蜂の子）をご希望の方は、供与致しますので、応募時にその旨をご記入ください。

9. 申込受付期間

2009年3月16日～4月17日（17:00 〆切）

受付期間外に応募いただいた場合には、審査対象には含まれません。

10. 選考および決定

本助成基金の審査委員会にて審査・決定し、応募者には応募締切り後、2ヶ月程度でメールにて通知致します。また、採用結果はみつばち健康科学研究所ホームページ等で公開します。なお、審査基準に基づき、厳正に審査致しますので、採否の理由に関するご照会には回答いたしかねますことを予めご了承ください。

11. 個人情報の取扱いに関する事項

(1) 個人情報の利用範囲

当社がこの助成に関連して取得する個人情報は、応募受付から、選考、採否決定通知、助成金贈呈など助成選考に関する一連の業務に必要な範囲に限定して利用します。また、一連の業務に必要な範囲において、業務に携わる協力会社に個人情報を提供する場合がございます。個人情報保護に関するお問合せは上記申込・問合せ先へお問合せ下さい。

(2) 個人情報の公開範囲

当社は本件助成が決定した場合、採用研究者（所属団体を含む）、助成テーマ等の決定内容に関する情報を一般公開します。

(3) 個人情報の開示・訂正・利用停止等

取得した個人情報につき、開示・訂正・利用停止等の請求を受けた場合には、当社は、本人確認を行った上で適切かつ速やかに対応します。

12. その他注意事項

(1) 誓約書の提出

助成が決定した方には、本助成研究に関する誓約書を提出頂きます。誓約書の内容については、みつばち健康科学研究所ホームページをご参照ください。

(2) 最終報告書の提出

助成研究期間終了後に、収支報告一覧を含む最終報告書を提出頂きます。また、別途、当社より報告書のご提出を依頼する場合、その提出期限は依頼した日より30日以内とします。

(3) 助成の中止、助成金の返還

報告書を予定期日までに提出しない、研究内容が応募時と著しく異なる、助成研究期間前に発表された成果を報告した、誓約書に記載の事項を遵守しないなど、助成の目的に沿わない行為が認められた際は、助成を中止し、助成金の一部もしくは全額を返還して頂く場合があります。

(4) 研究成果の発表

採用研究者が学術発表する場合、**発表要旨提出の30日前**に株式会社山田養蜂場 みつばち情報センターにご連絡ください。またその際は、株式会社山田養蜂場の助成を受けている旨を必ず付記していただきます。

なお、株式会社山田養蜂場は、採用研究者と相談の上、研究成果を学会、論文およびその他の方法（弊社主催のセミナーなど）によって発表することができます。

以上